

平成 27 年度当初予算

昨年には周防大島町が誕生して 10 周年という節目を迎えました。平成 27 年度は「次なる挑戦への 10 年」のスタートの年として取り組んでまいります。

平成 27 年度予算編成に当たっては、更なる 10 年に向けて「安心して子供を産み育てられる町」をはじめとする 5 つの町づくりの醸成を図ることとし、喫緊の課題である「定住対策」「防災安全対策」「健康づくり」を 3 つの重点課題として位置づけ、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用した平成 26 年度 3 月補正と一体的に編成することにより、施策等を積極的に取り組む予算編成を行いました。

平成 27 年度主な事業 ～「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けて～

○安心して子供を産み育てられる町

ICT 教育推進事業、世界スカウトジャンボリー歓迎事業、児童クラブ英語講師派遣事業

○働く意欲の湧き出る町

ハウス施設導入モデル支援事業、異業種交流エリア整備事業、若者定住住宅調査事業

○自然と環境にやさしい町

前島し尿収集運搬車整備事業、公衆トイレ新築事業（実施設計）、合併浄化槽設置事業

○晩年を豊かで安心して過ごせる町

行政連絡船「かささ丸」新造船建造事業、全国健康福祉祭やまぐち大会開催事業、危険ため池整備事業

○次世代に素敵な未来を約束する町

周防大島町総合計画基本計画策定事業、久賀公民館耐震改修事業、旧田布施農高屋内運動場倉庫改修事業

新たな地方創生に向けた取組事業

平成 26 年 12 月に国が策定した、人口の現状及び将来の姿等を示した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び今後 5 か年の目標や施策の基本的方向等をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案しながら、国との適切な役割分担の下、まち・ひと・しごと創生に向け、国と地方が一体となり、中長期的視点に立って取り組むため、地方創生の先行的な事業として平成 26 年度 3 月補正を行い、平成 27 年度事業と一体的に実施することといたしました。

◆地域消費喚起・生活支援型

子育て世帯応援券配布事業、プレミアム商品券発行事業

◆まち・ひと・しごと創生総合戦略先行型

○安心して子供を産み育てられる町

子育て支援任意予防接種助成事業、周産期医療支援事業、中学生医療費助成事業、語学留学支援事業

○働く意欲の湧き出る町

先導的果樹花木導入事業、広島送客誘発型広報事業、四境の役 150 周年記念事業、観光施設等 Wi-Fi 整備事業、ハワイ移民資料整理事業、モデル竹林整備事業

○晩年を豊かで安心して過ごせる町

津波ハザードマップ配布事業、ちよび塩（減塩）メニュー作成プロジェクト事業、歯周病検診助成事業

○次世代に素敵な未来を約束する町

人口ビジョン・総合戦略策定事業、アワサング PR 事業、スポーツコミッション事業、起業家育成事業、自治体向け移住体験ツアー事業、移住・定住促進事業、空き家活用事業

※平成 27 年度に実施する主要事業については「町のよさん」と題して、来月号広報紙からシリーズで紹介していきます。